

まっとう えきしゅうへん

# 松任駅周辺地区

(石川県白山市)

- 計 画 期 間 平成 23 年度～平成 27 年度
- 面 積 28ha
- 交付対象事業費 566.5百万円
- 市人口 112,830人

**ポイント** 白山市の玄関口に相応しい駅周辺の顔づくり

**地区概要** 土地区画整理事業の自由通路や駅前広場の整備に併せて市の玄関口に相応しいグレードの高い整備を行う。

**目 標** 市の中核をなす松任地域の中心市街地に立地するJR松任駅周辺において、市の交通アクセス拠点として土地区画整理事業と北陸新幹線整備に併せ、市の玄関口に相応しく、また駅周辺の顔づくりとしてグレードの高い整備を行う。

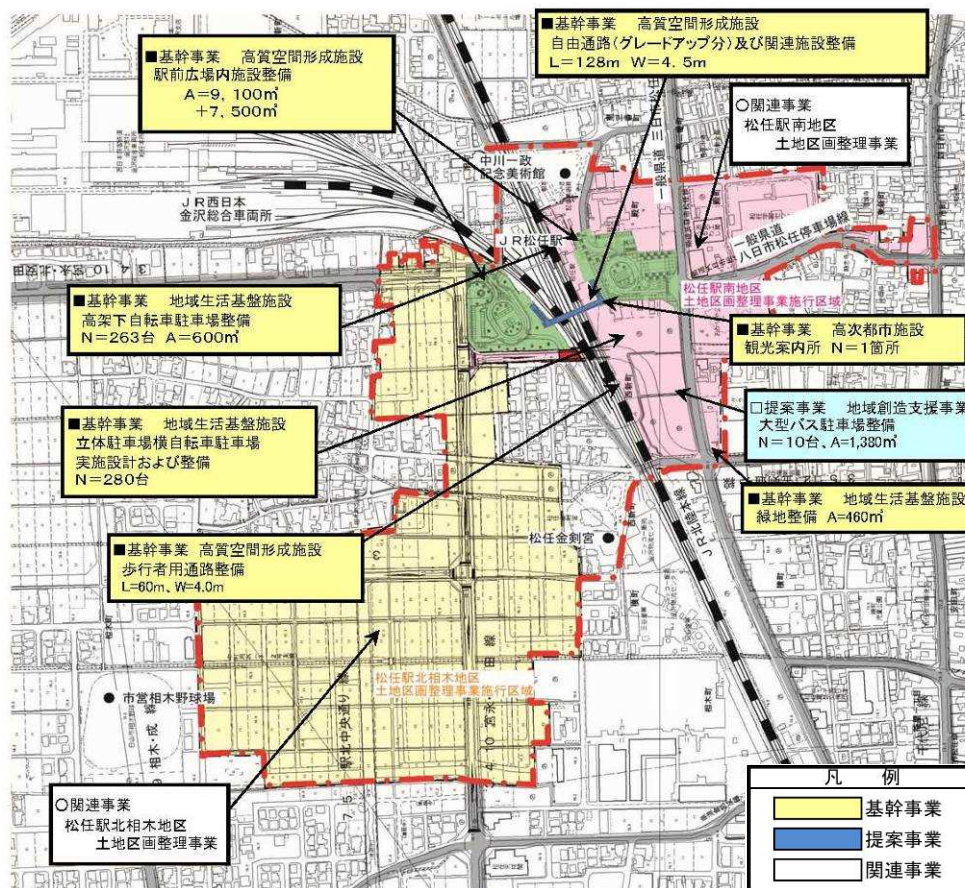
## 指 標

公共交通の利用促進とバリアフリー化の促進を図るための指標として、それぞれ、駅周辺の公共交通の利便性に関する満足度、踏切横断者数、車椅子による所要時間を設定した。

	従前値	目標値	評価値
公共交通利便性に関する満足度(%)	18 (H22)	→ 25 (H28)	→ 41 (H28)
駅周辺踏切横断者数(人/12時間)	381 (H22)	→ 310 (H28)	→ 206 (H28)
車椅子による駅南北横断所要時間(分)	8 (H22)	→ 3.3 (H24)	→ 4.0 (H24)

## 事業内容

- 基幹事業 (534.5百万円) → 自由通路グレードアップ(幅員4.5m、延長128m)、観光案内所(N=1箇所)  
駅前広場内施設整備(2箇所、16,300㎡)、自転車駐車場整備(N=543台)
- 提案事業 (32.0百万円) → 大型バス駐車場整備(A=1,380㎡)、事業実施効果調査



完了地区 石川県

## 地区の現況と課題

松任駅周辺地区は、白山市の中核を成す地区であり、以前は駅南側の商店街も活況を呈し、中心市街地として賑わいをみせていた。しかし、近年、郊外型店舗の進出により賑わいが郊外へと移り、その対応に迫られていた。また、JR北陸本線を挟んだ駅南北地域の分断による市街地の不均衡も課題となっていた。駅南北の土地区画整理事業と連携し、自由通路や駅前広場をはじめとした駅周辺施設が整備され、駅南北地域の車と人の円滑な往来、駅前広場でのイベント等によって、中心市街地の賑わいが着実に戻ってきている。



▲ JR 松任駅（北側）



▲ 駅周辺の状況（駅南側）



▲ イベントで賑わう駅前広場

## 提案事業の特徴

### 大型バス駐車場整備

松任駅周辺には文化施設が集積しており、年間を通して数々のイベントが開催されているが、観光バスが駐車するスペースが存在しておらず、観光客の受け入れ機能が不足していた。

周辺施設のイベント及び市内観光地へのツアー関係車両の停車場として大型バス駐車場を整備することにより、松任駅のターミナル機能の強化を図った。



▲ 土地区画整理組合総会の様子

## 計画策定プロセス

### 松任駅北相木地区土地区画整理事業と松任駅前地区土地区画整理事業

組合施行と市施行により官民一体となって松任駅周辺整備を進めており、その中で松任駅北相木地区において地権者の理解協力により自由通路整備を組合事業として整備を行い、併せて駅前地区と同様にグレードの高い駅前広場等の整備を行うこととした。

### 顔づくりの計画作成

松任駅前の再整備について、住民団体代表や商工会議所や学識者等で構成された松任駅南顔づくり委員会を立上げ、そこで何度も協議を重ね駅周辺の顔づくりの計画を作成した。



▲ 松任駅南顔づくり委員会の様子